更衣調整期間に入ります

朝夕はまだ肌寒さが残りますが、昼間は汗ばむ陽気になってきました。
例年通り1年生の夏服販売後、5月23日より更衣調整期間に入りたいと思います。

更衣調整期間:5月23日(木)~6月7日(金)

完全更衣:6月10日(月)から

○調整期間中の服装について

- ・調整期間中は夏服、冬服のどちらで登校してもよい

〈男子の服装について〉

- ・長袖カッターシャツのみでの登校も認める
- ・半袖開襟シャツの上に学ランを着ての登校も可

〈注意点〉

- ・名札は必ずつけること
- ・女子はリボンを必ずつけること
- ・男子はカッターシャツをきちんとズボンに入れること

○保護者の皆様へ

以前の生徒指導便りでも書かせていただいた通り、南郷中学校は中学生としてふさわしい行動や身だしなみができるよう生徒指導に力を入れて参りました。ご家庭でも普段からご協力くださりありがとうございます。

上述の通り、5月23日より更衣調整期間に入ります。柔軟な対応が可能な反面、身だしなみを整えきれない生徒が増える時期でもあります。

朝、登校されるお子様の服装を少し見てあげてください。

「ボタンとめていきや。」「リボン忘れてるで」

保護者の皆様からかけていただく一言は、子どもの心に響くものだと考えます。
お仕事等でお忙しい中恐縮ではありますが、ご協力のほどよろしくお願い致します。

——先生のひと言——

部活の試合を引率しているときに
よく思うことがあります。

練習を重ね高い技術を身に付けた選手
まだまだ力不足だけど一生懸命走り回る選手
みんなそれぞれのレベルで頑張っています。

あの子うまいなあ…と思いながら、ふと顧問の先生とのやりとりを聞くと
「先生次何やるん？」
敬語が使えないようでした。
よくよく見ると、腰までズボンを下げ、お世辞にも身だしなみが整っているとは
言えない格好をしています。

確かに技術は優れているのですが
礼儀が身につけていない、身だしなみに気を配れない、そんな生徒を見ると

ああ、残念だな
その程度か、もったいないなあ…
そう思うんです。

人からの評価ばかり気にしているのは確かにおかしい話ですが

中学生である皆さんは
少なからず何かしら人の評価を受けなければならない立場にあります。

そんなとき
礼儀作法身だしなみ…これらが欠けてしまっている人は

たとえどれだけ高い知識や技術を持っていたとしても
どれだけ頑張ってきた実績があったとしても

そのことはひとつで
その身だしなみひとつで
今までの頑張りを台無しにしかねません。

その場（例えば受験の日など）だけ気をつければいいと思っている人、いますね。
それは間違いなく不可能です。
人の習慣ほど恐ろしいものはありませんから。

頑張っている姿を知っているからこそ、礼儀作法、身だしなみで損をしてほしく
ない。
先生はそう思うんです。